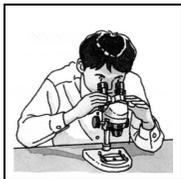


# 顕微鏡の使い方②

ア **双眼実体顕微鏡** そうがんじつたいけんびきょう 観察するものが **立体的** かんさつ に見え **20~40倍** かくだい に拡大できる。



エ ① **両目** オ でのぞきながら左右2つの接眼レンズの間隔を **自分の目** カ の間隔に合わせる。



カ ② **粗動ねじをゆるめ** キ て **鏡筒** きやうとう を上下させ、およそのピントを合わせて **鏡筒** ク を固定する。

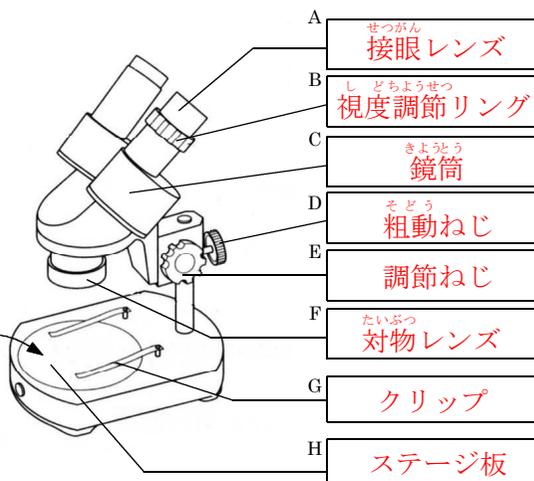


ケ ③ **右目** コ の視力に合わせるため、**右目だけ** サ でのぞきながら、**調節ねじ** シ を回して観察する部分がはっきり見える位置にあわせる。

シ ④ **左目** ス の視力に合わせるため、**左目だけで** セ のぞき、**視度調節リング** しどちようせつ を回して観察する部分がはっきり見える位置に合わせる。

**ポイント**

ステージの片面は **黒く** ソ、もう一方が **白い**。観察しやすい面を使用する タ



どちらが10倍で、どちらが15倍の接眼レンズか？

チ **10倍**      ツ **15倍**

接眼レンズ

接眼レンズは、短いほど倍率が高くなる！

どちらが10倍で、どちらが40倍の対物レンズか？

ト **10倍**      ナ **40倍**

対物レンズ

対物レンズは、長いほど倍率が高くなる！

ト **×10**      ナ **×40**

プレパラート

対物レンズは、倍率が高いほどプレパラートの間がせまくなる！